

赤潮予報 R1-8号

令和2年1月15日
水産試験場漁場環境研究部

1 知多湾・渥美湾（調査日：1月14日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。ユーカンピアが中底層を中心に湾全域で確認されました。最高密度はR5の底層の483cells/mLでした。表層のクロロフィルaの平均は知多湾3.5 μ g/L、渥美湾5.5 μ g/Lで、知多湾、渥美湾ともに平年を下回っていました。

表層の平均水温は知多湾12.0 $^{\circ}$ C、渥美湾9.7 $^{\circ}$ Cで、平年よりも知多湾は2.4 $^{\circ}$ C、渥美湾は2.5 $^{\circ}$ C高くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、知多湾、渥美湾ともに窒素及びリンの値が平年を上回っていました。



図2 調査点及び赤潮発生海域

（2）予測（予測期間：1月中旬～下旬）

〔赤潮〕赤潮が発生する可能性があります。

〔栄養塩〕減少するでしょう。

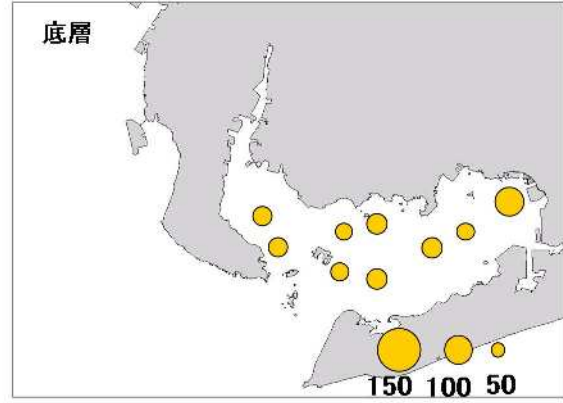
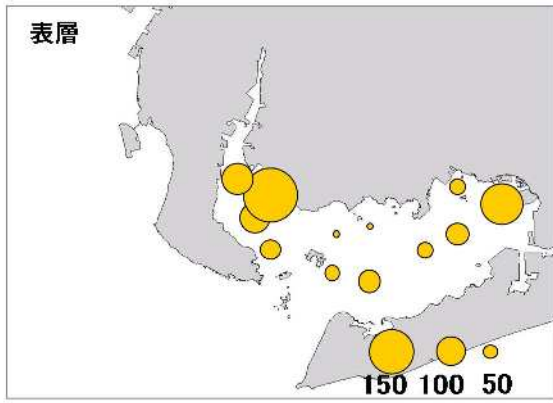
三河湾ではプランクトンが少ない状況が続っていますが、知多湾では例年1月にクロロフィルa量が急増する傾向があります。また、知多湾、渥美湾ともに栄養塩が平年を上回っていることから今後赤潮が発生する可能性があります。

気象庁によれば予測期間中の降水量は平年並みから多い予想で、降雨の都度、栄養塩は一時的に増加すると考えられますが、赤潮が発生した場合、栄養塩は消費され減少するでしょう。

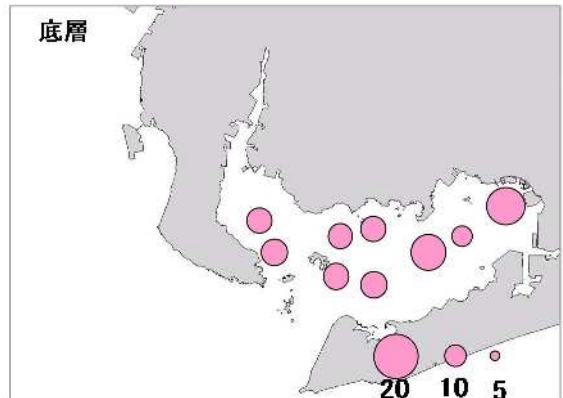
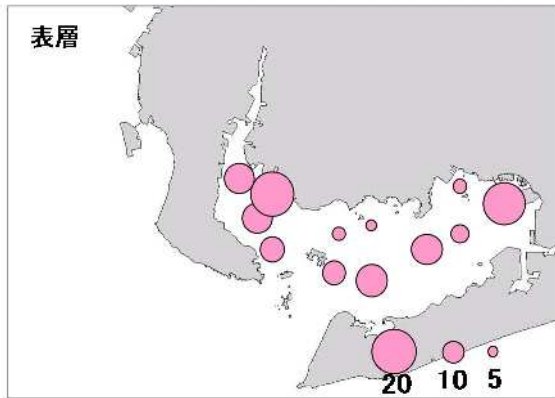
表2 令和2年1月14日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L
知多湾	R8	0m	11.7	31.9	30.2	11.6	62.2	104.1	13.6	4.3
		5m	11.9	32.2	22.8	11.1	50.3	84.2	13.6	8.7
		底層	12.3	32.5	22.1	10.9	37.6	70.5	11.5	5.5
	R9	0m	11.9	29.3	37.8	11.0	135.4	184.1	19.9	2.7
	R10	0m	12.2	32.0	35.7	10.9	58.7	105.4	14.0	4.6
	R11	0m	12.0	32.4	23.4	10.2	34.7	68.3	11.2	2.6
底層		12.2	32.6	23.4	11.1	34.6	69.1	12.3	4.7	
平均 (平年値) (前回)	0m	12.0 (9.6) (11.9)	31.4 (32.0) (31.8)	31.8 (18.3) (24.5)	10.9 (7.6) (8.7)	72.7 (49.6) (40.8)	115.5 (75.4) (74.0)	14.7 (5.4) (10.2)	3.5 (11.7) (3.4)	
渥美湾	R1	0m	9.6	30.6	29.2	3.3	22.7	55.2	6.5	7.4
		底層	9.7	30.9	49.8	7.2	42.4	99.3	16.9	8.9
	R3	0m	9.1	30.7	35.0	6.5	36.2	77.7	8.3	2.0
		5m	9.3	30.8	31.1	6.2	27.8	65.2	8.6	3.1
		底層	9.9	31.2	34.6	8.4	21.6	64.6	9.5	6.3
	R4	0m	9.5	31.1	28.5	4.9	22.5	55.8	14.0	3.4
		底層	10.1	31.5	43.7	7.6	21.8	73.1	16.1	6.0
	R5	0m	9.9	31.3	12.7	4.3	8.2	25.2	5.3	9.5
		底層	10.5	31.6	44.1	7.1	21.4	72.6	11.7	23.8
	R6	0m	10.2	31.6	46.4	7.5	23.6	77.5	14.5	3.5
		底層	10.8	32.1	37.7	8.0	25.6	71.3	12.2	3.2
	R7	0m	10.0	31.5	13.2	3.6	8.9	25.7	6.1	11.7
		5m	10.4	31.6	15.5	4.6	11.0	31.1	6.8	7.8
		底層	10.9	31.9	23.1	9.9	30.5	63.6	11.4	12.3
	R12	0m	10.7	31.9	27.4	7.4	20.8	55.6	10.9	3.2
5m		10.7	31.9	25.1	11.3	22.2	58.6	11.7	4.9	
底層		10.7	31.9	29.7	10.5	24.9	65.1	11.8	4.2	
平均 (平年値) (前回)	0m	9.7 (7.2) (9.5)	31.1 (31.0) (30.7)	30.3 (12.3) (41.5)	5.6 (4.2) (4.2)	28.2 (16.4) (40.3)	64.1 (32.9) (85.9)	10.5 (0.9) (10.7)	5.5 (20.6) (5.2)	

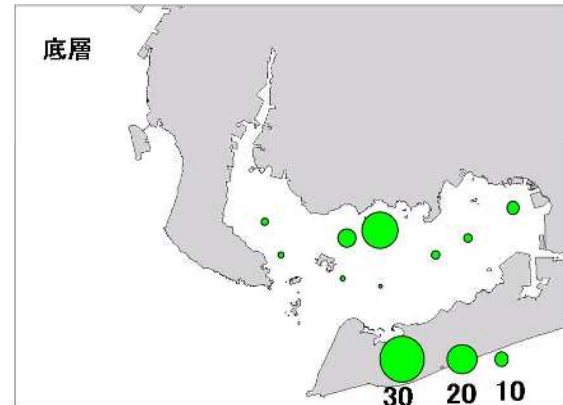
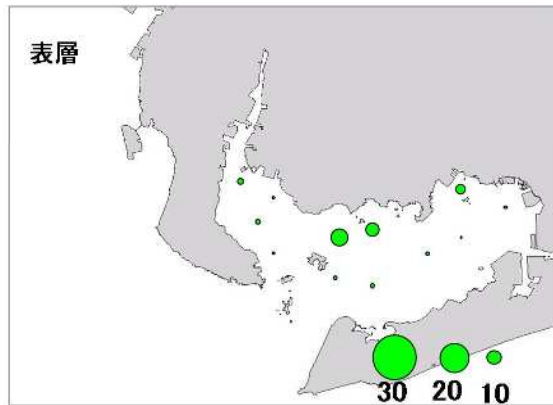
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



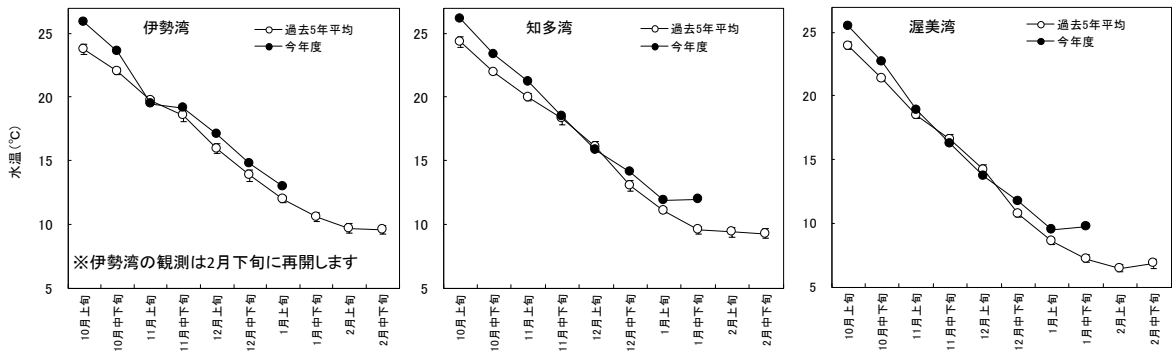
三態窒素の分析結果(μg/L)



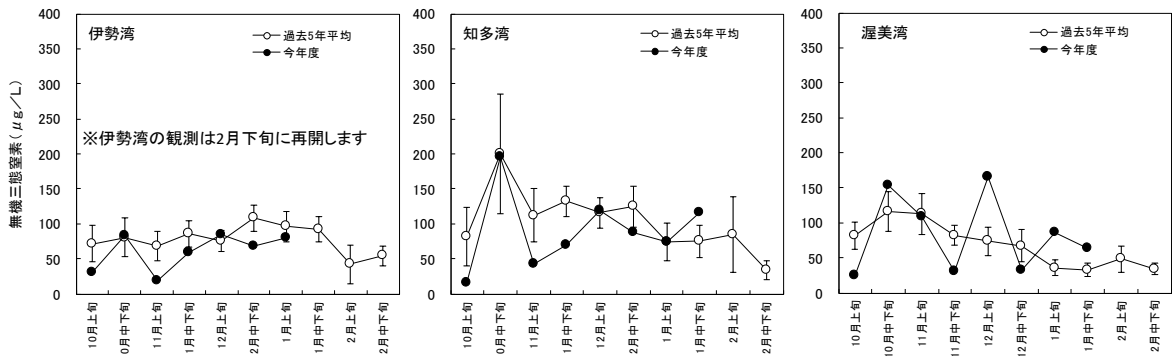
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



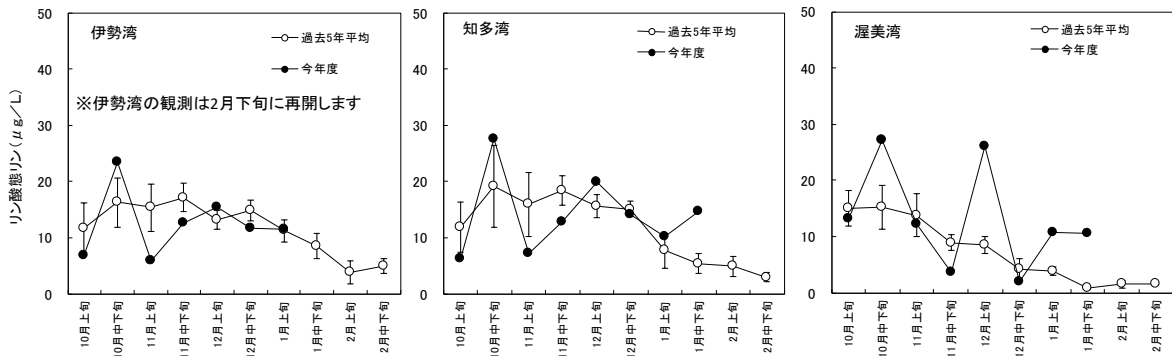
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



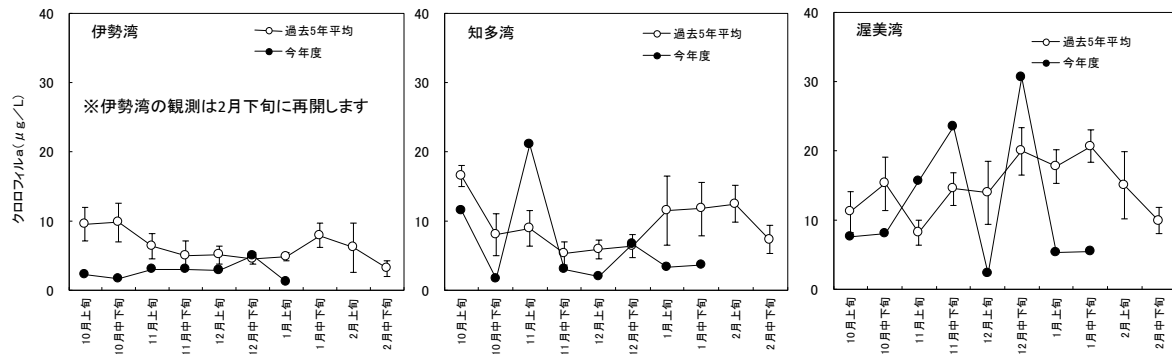
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移

注)各図中の過去5年平均値のバーは、95%信頼区間を示します。